

一、出張者の官職及び氏名

農林技官（設計課長）櫻井志郎

二、出張の期間、出發及び帰國の期日

イ、出張の期間 九十日間

ロ、出發の期日 七月下旬

ハ、帰國の期日 九月下旬

三、出張の目的

（一）土堰堤、設計、施行、土質試験所の視察、研究

（二）設計基準及び其の適用の研究

（三）米國に於ける灌漑排水及び流域保全の研究

（四）技術者の再教育方法、施設の研究

四、日程の概要

（一）日本——米國往復 一〇日

（二）米國内旅行 二〇日

（三）用務地滞在 六〇日

1. ネバタ州ボルタン市 七日

南拓局地方事務局長ダグラス氏、地方事務局機
構の研究、打合せの上、土堰堤築造現場の視察

2. ユタ州ローガン 二日

土壤保全局クライド氏、灌漑計画に対する調査方法
の研究

3. コロラド州デンヴァー 七日

内務省、南拓局行政技術部バートンヘッド氏、構造物
の水理学的取扱、計画設計基準、進捗状況及び現地視察、
農務省土壤保全局ウッド氏、畑地灌漑、現地計画地
の視察

4. 南カコロライナ州スプリング 七日

土壤保全局地方技術部長カーネス氏、浸蝕防止及び
排水工事の研究

- 5. コロンビヤ州 特別区フシントン市 一四日
農務省土壤保全局ハル氏、水理及び水文学、灌漑排水事業、全体機構及び地区計画の研究
- 6. オハイオ州 コシヨクトン 五日
土壤保全局実験所長ハロルド氏、流出量、流域調査の研究、ムスキングム保全局管区の研究
- 7. ウィスコンシン州 ミルウオーキー 七日
農務省土壤保全局ウサー氏及び該部員、地図研究、技術者教育計画の研究、排水改良事業地の現地視察
- 8. アイオワ州 マクグレゴリー 一日
土壤保全局クリステンソン氏、施行中の洪水防禦法の研究
- 9. ミネソタ州 ミネアポリス 三日
国立水利実験所水文研究室長ハツフ氏、余水吐、掛樋、急流工等の水理及び水理実験法の研究、セントポール、ミネソタ大学農業土木学教授マンソン氏

- 10. オレゴン州 ポートランド 七日
土壤保全局地方技師コラー氏、合衆國西北部、灌漑、土壤保全、灌漑工事の研究

五、旅費の出所

海外出張其の他海外掛肉係諸費
海外出張旅費
科学技術行政協議会 ~~費~~による割当